

2024年3月8日

アセットマネジメントOne株式会社

組織改編について

アセットマネジメントOne株式会社（東京都千代田区、取締役社長 杉原規之、以下「AM-One」）は、2024年4月1日付で以下の組織改編を実施します。

1. 運用力強化、及びサステナビリティへの取組み強化を目指した運用本部の再編

- 運用力の源泉たる総合的な調査力の強化とエンゲージメント活動の更なる強化を目的として、「株式運用グループ」内のリサーチ機能と「スチュワードシップ推進グループ」、「調査グループ」を統合し「リサーチ・エンゲージメントグループ」を新設
- ファンドマネジャーが投資判断により集中できる環境を整備するために「運用業務グループ」を新設し運用オペレーション業務や運用事務サポート業務を集約
- サステナビリティ投資に係る取組みを更に加速させるために、「サステナビリティ推進室」を「運用本部」の「サステナブル投資戦略グループ」に統合
- 運用パフォーマンスをより一層追求することを企図し、運用指図と売買執行の分離、最良執行義務の履行を担保しつつ、「トレーディンググループ」を「運用本部」直下に配置

2. お客さまへのサービスレベル向上に向けた営業体制の再編

- 国内金融法人のお客さまへのソリューション・サービスレベル向上を加速させるべく、「金融ソリューショングループ」を「機関投資家営業第三グループ」と統合
- 「投資信託顧客業務管理グループ」を「投資信託営業支援グループ」に名称を変更

3. グローバル戦略の強化・推進に向けた機能再編

- よりグローバルでスピーディな経営判断、国内外のお客さまへの商品・サービス提供力向上を実現するために、「国際本部」が担う海外営業・戦略企画機能について、海外営業推進機能は「機関投資家営業本部」に、海外戦略企画機能は「企画本部」に移管

4. プロジェクト推進力向上に向けた企画本部の機能再編

- 「投資の力で未来をはぐくむ」の全社的体現に向け、「デジタルイノベーション推進室」と「カスタマーエクスペリエンス推進室」を統合、「イニシアティブ推進グループ」を新設し、「経営企画グループ」から広報・ブランディング機能を移管

AM-One および運用業界を取り巻く環境が大きく変化する中、「投資の力で未来をはぐくむ」運用会社として、経営課題にお客さま目線で全社的に迅速に取り組み、投資家の皆さまにこれまで以上に質の高い商品・サービスを迅速に提供できるよう努めてまいります。AM-One は今後も、持続可能な社会とお客さまの未来に貢献する資産運用会社を目指します。

以上

【アセットマネジメントOneについて】

アセットマネジメントOneは、2016年10月に発足した資産運用会社です。「投資顧問事業」と「投資信託事業」の双方の事業領域における運用資産残高(※)は、約65兆円と国内有数の規模を誇ります。AM-One がこれまで培ってきた資産運用に係わる英知を結集し、「投資の力で未来をはぐくむ」をコーポレート・メッセージに掲げる資産運用会社として、グローバル運用リサーチ体制に支えられた伝統的資産のアクティブ運用や金融工学を駆使した最先端の運用戦略 等、個人投資家や機関投資家の多様な運用ニーズに対し、最高水準のソリューションの提供をめざします。

※運用資産残高は2023年12月末時点。

公式HP <https://www.am-one.co.jp/>

商号等／アセットマネジメントOne株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第324号
加入協会／一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会



【 新組織体制 (2024年4月1日) 】

